

ROUND1 GRAND CHAMPIONSHIP BOWLING 2019

大会競技規定

- 1) 遅刻については、受付終了時間をもって遅刻とし、それ以後の参加は認めない。
- 2) アプローチパウダー、その他の物を使用しアプローチの状態を変更してはならない。
万一不備のある場合は競技委員に申し出てその指示に従うこと。
- 3) 機械によるピン倒れや不明確なものは、全て再配置とするものとする。
- 4) ファールは投球者がアプローチを降りるまでの範囲で採用し、ファール判定機の故障によって生じたとみられる場合は競技委員が裁定する。
- 5) ゲームの途中のリセット（1ゲームにつき1人最大2回まで）は、必ずボックス内の確認を必要とする。
- 6) ボールについては、参加選手1名につき会場内への持込を6個以内と限定し、ボールにはテープその他の物を付着させてはならない。
※ボール表面の調整及び表面加工についてはゲーム中及びゲーム間も不可
- 7) 競技者は競技中の喫煙を禁止とする。また、水分補給に関してはキャップ付きのボトルのみ認めることとし、ボウラーズベンチ後方にてとることができる。
- 8) スムーズな大会進行を行うために左右のボックスが空いたら投球する。
- 9) 記録はコンピュータのスコアを優先する。
- 10) 競技中の選手に対するアドバイスは禁止とする。
- 11) その他は、公益財団法人全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則を適用する。